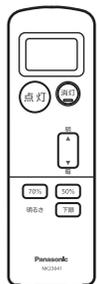


取扱説明書

PiPit ハンディライコン

品番：NK23041



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください
●適合商品は PiPit ハンディライコンの承認図でご確認ください

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■乾電池をショートさせたり、火中に投入しない
発熱・破裂によるけがの原因となります

■新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、指定以外の乾電池を使用しない
液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがの原因となります。

万一、乾電池が液もれしたときは・・・

- 液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください
- 目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずすぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください

使用上のご注意

- ・分解したり、修理、改造しない。また、落としたり、水をかけたりしない
故障や破損の原因になります
- ・PiPit ハンディライコンを長時間使用しない場合や、乾電池を使い切ったときは、乾電池を PiPit ハンディライコンから取り出す
長時間放置すると、電池が液もれを起こす場合があります
- ・PiPit ハンディライコンの液晶表示がうすくなり操作がしにくくなったときは、お早めに乾電池を交換してください
- ・器具と PiPit ハンディライコンとの間に信号をさえぎるものがあると動作しません
- ・赤外線送信部が極端にランプに近すぎる場合や、太陽光などの赤外線を多く含む光が器具受信部に直接入射する場合、または周囲温度が低い場合は、動作しにくいことがあります

はじめに

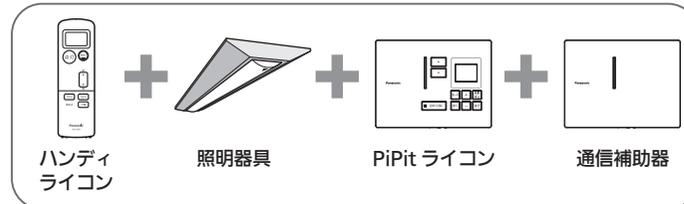
● PiPit ハンディライコンと組み合わせる商品によって、設定のしかたが異なります
お使いの商品に応じて、設定・操作をおこなってください



●必ず「明るさ設定」を行ってください

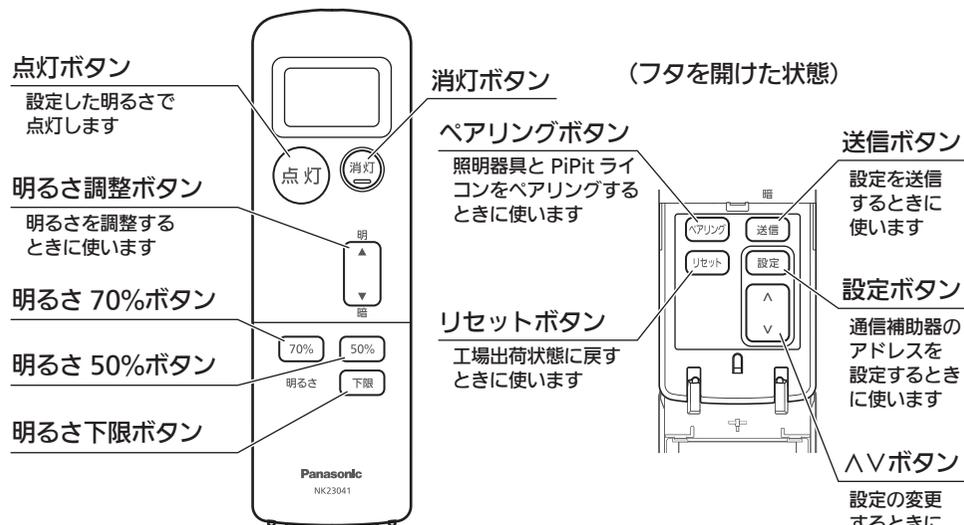


●PiPit ライコンでの設定・操作となります
PiPit ライコンの取扱説明書を参照してください



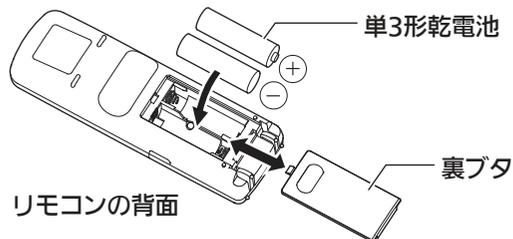
●PiPit ライコンおよび通信補助器の取扱説明書を見て、設定・操作ください

各部の名前とはたらき



※PiPit+セパレートセルコンには『点灯ボタン』、『消灯ボタン』、『明るさ調整ボタン』のみ使用可能です。

<電池の入れ方>



同梱品

- ・取扱説明書（本書）
- ・専用ホルダ
- ・専用ホルダ取付用木ねじ（2本）
- ・単3形マンガン乾電池（2個）

明るさ設定

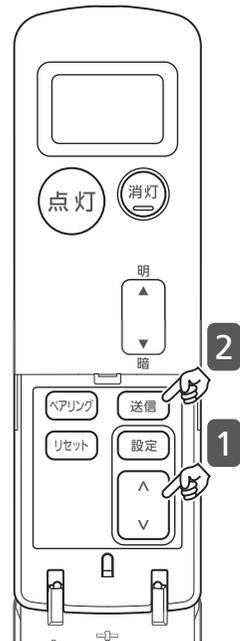
必ず設定してください



の場合

- 「点灯ボタン」操作時や照明器具の電源投入時の明るさを設定します

（フタを開けた状態）



- 1 フタを開け『 \wedge \vee ボタン』を押して好みの明るさを決定する

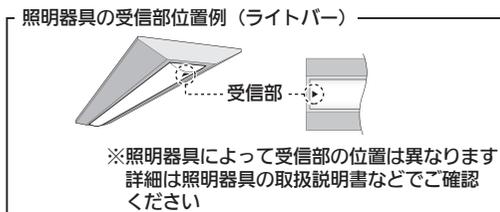
初期表示の100%からボタン操作で調光率が変更されます

80%

- 2 送信 照明器具の受信部に向けて、『送信ボタン』を押す

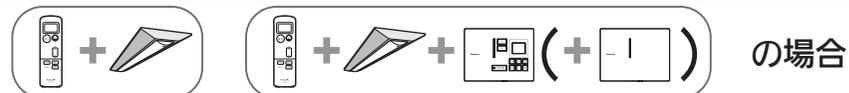
送信中は送信アイコンが表示されます

80%



※明るさ設定しなければ「明るさ調整ボタン」、「明るさ70%ボタン」、「明るさ50%ボタン」、「明るさ下限ボタン」は動作しません。

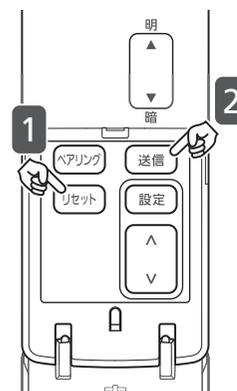
明るさ/ペアリング設定をやり直す



の場合

- 照明器具の設定内容を工場出荷状態に戻します
明るさ設定やペアリング設定をし直す際に実施してください

（フタを開けた状態）



- 1 リセット フタを開け『リセットボタン』を押す

リセットが表示されます

リセット

- 2 送信 照明器具の受信部に向けて、『送信ボタン』を押す

送信中は送信アイコンが表示されます

リセット

リセットした照明器具は、一旦下限点灯した後に100%点灯します

困ったときは

こんなとき	原因	処置方法
PiPit ハンディライコンで照明器具の明るさを変更できない	PiPit ライコンと照明器具との組合せで使用している	PiPit ライコンとの組合せで使用の照明器具は PiPit ハンディライコンでは操作できません
	PiPit ハンディライコンの通信範囲外から操作している	照明器具の真下で設定・操作を行ってください
変化して欲しくない周辺の照明器具も一緒に明るさ変化する	照明器具が高天井に取り付けられていたり、密集して設置されている	PiPit ハンディリモコンを照明器具に近づけて操作してください
旧機種で操作できた場所で操作できない	旧機種と赤外線通信範囲・強度が異なる	本器が操作できる通信範囲でご使用ください

お手入れについて

- 石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください
- シンナーやベンジンやアルコールなどの揮発性の溶剤、みがき粉は変質・変色・痛みの原因となりますので使用しないでください

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048
お問い合わせ先 パナソニック照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター
0120-878-709（フリーダイヤル）0120-872-460（FAX）